



ありがとうございました

6/4 大宮アルディージャの手話応援団大活躍!! 2195名が参加 障がい者と健常者がひとつになって手話応援!

愛してるぜ!



清水勇人
さいたま市長

開会式のスピーチをする手話応援団長男澤社長と手話応援実行委員の三枝京子さん、注目するのは「愛しているぜ!」を表す手話のかぶりものを頭に意気込む男澤社長



ご当地ヒーローズ「FPレンジャー」



埼玉福祉・保育専門学校の皆さん



聴導犬普及協会



手話応援プロジェクトのクッキーやブレスレット



さいたま市手話サークル連絡協議会



ボーイスカウト埼玉県連盟の皆さん



今年、新たに設けられた「手話で会話ブース」。子供たちに人気



手話パフォーマンスSign

応援歌「愛してるぜ We are ORANGE」で障がい者と健常者がひとつになって手話応援!



手話でつなぐ大宮の絆



クラーク記念国際高校の皆さん



県立特別支援学校大宮ろう学園教諭の江藤千恵子さん(中央)とギャラリー南風の山田ちづ子さん(左)と花師ミナ(聞こえない花アーティスト)さん

去る6月4日(日)、大宮アルディージャはNACK5スタジアム大宮でサガン鳥栖と対戦。1対1で引き分けた。オレンジ1色に染まったスタジアムは障がい者と健常者がサポーターとして参加。ボーイスカウト埼玉県連盟の子どもたち、FPレンジャー、埼玉福祉・保育専門学校なども加わり、大宮アルディージャの応援歌『愛してるぜ』の手話を描いたTシャツを全員が着込み、手話応援実行委員の三枝京子さん(埼玉県エアロビク連盟)達のリードのもと、総勢2,195人の手話による熱い応援がスタジアムを盛り上げた。

試合前、ピッチ正面で手話応援団長の男澤望さん(毎日興業代表取締役)が「多くのボランティアや協賛団体の皆様のご協力のおかげで手話応援が実現できました。手話で応援しながら障害のある人とない人との間にある、見えない垣根をなくして皆さんで応援しましょう」と挨拶。その後、清水勇人さいたま市長が「さいたま市はノーマライゼーション条例に基づく活動を推進、手話でアルディージャの勝利を願って応援しましょう」とエールを送ると、スタンドから大きな歓声が沸いた。

(主催)手話応援実行委員会

(実行委員会)アルディージャ後援会、アルディージャサポーター、オレンジ・サポーターズ・プロジェクト、サイタマ・オレンジ・クラスタ、さいたま市聴覚障害者協会、埼玉県エアロビク連盟、ボーイスカウト埼玉県連盟、県立特別支援学校大宮ろう学園PTA、県立特別支援学校大宮ろう学園PTA、埼玉福祉・保育専門学校、クラーク記念国際高校、(社)FP協賛サポートセンター「家計お助け銭座(FPレンジャー)」、NPOさいたまスポーツクラブ、NPOクッキープロジェクト、NPO影の子ネットワーク、NPOスペシャルオリンピック日本・埼玉、NPO親子ふれあい教育研究所、さいたま市手話通訳問題研究会、さいたま市手話サークル連絡協議会、手話パフォーマンスSign、上尾ライオンズクラブ、ソニー生命ボランティア有志の会、埼玉新聞社、熊メデア工房、ギャラリー南風、旗ワグリーナーズなど

(協賛)アサヒビール株式会社、東今川工務店、大宮シティーロータリークラブ、大宮建設工業、新関東パイプ技術、ココS&T株式会社、埼玉ヨベイト株式会社、埼玉りそな銀行、新サイボウ、新ジャスト、ソニー生命ボランティア有志の会、県道須賀自動車、東西橋南車、日本スーパー電子機、NTT東日本埼玉事業部、パレスホテル大宮、富士ゼロックスインターフィールド株式会社、三菱東京UFJ銀行、武蔵野銀行、翌月印刷株式会社、税理士法人山田会計、株式会社コハラス、ライフサポート株式会社、株式会社建設工業

(後援)埼玉県、さいたま市、埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会、埼玉県社会福祉協議会、さいたま市社会福祉協議会、さいたま市PTA協議会、さいたま市障害者協議会、さいたま市聴覚障害者協会、NHKさいたま放送局、テレビ埼玉、FM NACK5、JCOMさいたま、読売新聞さいたま支局、朝日新聞さいたま支局、毎日新聞さいたま支局、日本経済新聞さいたま支局、産経新聞さいたま支局、東京新聞さいたま支局、日刊工業新聞さいたま支局、サンケイリビング新聞社埼玉本部、ショッパー社、ぱど



毎日興業株式会社

毎日興業

検索

(本社・浅間町オフィス) さいたま市大宮区浅間町2-244-1
(管理センター・桜木町オフィス) さいたま市大宮区桜木町2-292
(東京オフィス) 東京都文京区小日向4-2-8 三井生命文京小日向ビル8階
(横浜オフィス)



私達と一緒に働きませんか
詳しくはこちらから